

2020年1月29日

「磐城国地域振興ファンド」

株式会社わが家への投資実行のお知らせ

磐城国地域振興ファンド(※1)は、株式会社わが家(福島県いわき市)に2020年1月29日に投資を行いましたので、お知らせいたします。同ファンドから9社10件目の投資となりました。

※1 磐城国地域振興ファンド(正式名称:磐城国地域振興投資事業有限責任組合)は、2015年10月にいわき信用組合、全国信用協同組合連合会、いわしん RITA パートナーズ株式会社、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社の出資により設立されました。(現在、ファンドの運営は、いわしん RITA パートナーズ株式会社、FVC Tohoku 株式会社※2が共同で実施)

※2 FVC Tohoku 株式会社(エフブイシートウホク カブシキガイシャ)は、2018年10月1日に運営を開始し、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 100%完全子会社として、岩手県盛岡市を中心に東北広域で事業展開しています。

FVC Tohoku 株式会社 概要について

代表取締役社長:小川 淳

本社所在地:岩手県盛岡市大通三丁目6番12号開運橋センタービル

業務内容:ベンチャーキャピタル業務、投資事業組合の企画・運営、インキュベーション施設運営業務等

運営ファンド:もりおか起業ファンド、あきた創業サポートファンド、秋田元気創生ファンド、磐城国地域振興ファンド、ふくしま夢の懸け橋ファンド、秋田再生可能エネルギーファンド、日高見の国地域振興ファンド

指定管理受託:盛岡市産業支援センター(盛岡市のインキュベーション施設の受託)

《本件に関するお問い合わせ》

いわき信用組合

担当:地域開発部

〒971-8162

福島県いわき市小名浜花畑町2番地の5

TEL:0246-92-4166

FVC Tohoku 株式会社

担当:大野

〒020-0022

岩手県盛岡市大通3丁目6番12号開運橋センタービル3階

TEL:019-606-3558

URL:<https://fvctohoku.co.jp/>

## <投資先企業の概要、事業内容>

### 株式会社わが家

代表者： 代表取締役 志賀 晶文 氏

本社： 福島県いわき市平谷川瀬二丁目 12 番地の 1

事業内容： 中古住宅の仲介事業、中古住宅のセミリノベーション(リフォーム)施工事業、住宅診断事業、省エネ機材の販売事業等

#### ■同社の特長：

同社では、「空き家(中古住宅)活用による居住空間と居住場所」の提案をコンセプトにし、地域にはない新たな「セミリノベーション」の提案と、中古住宅購入者に対して、ワンストップサービス(物件探し+リフォーム+資金相談)を提供できるビジネスモデルの確立を目指している。そのため、今回新たに「中古住宅専門店」を開店させる。店舗にはモデルルームやリフォーム前後の施設を配置し、中古物件及びセミリノベーション内容をわかりやすく顧客に紹介する計画である。

関係企業である志賀塗装株式会社が地元いわき市で1950年創業企業であり、地域からの信頼性を得ており、新事業展開においてその信頼性が事業発展の基盤となる。事業に関与する主要パートナーが充実し、事業開始の役割分担が明確化されているため、今後の順調な立ち上がりが期待できる。

#### ■投資理由：

第二創業にあたる「株式会社わが家」では、志賀社長が東北大学地域イノベーションプロデューサー塾に学び、専門家の知見を参考に展開をしている。事業遂行にあたる分析力、行動力は、特に評価できる。地元いわき市の老舗企業である志賀塗装株式会社の後継者社長として、地元で業務内外のネットワークを有することは、大きな強みである。

不動産業とリフォーム業を合体させ、住宅購入希望者(中古住宅)に対し、ワンストップ(物件、リフォーム、資金相談)にて対応する地域での新たな事業である。中古住宅を不安に感じる顧客に対し、国が定めるインスペクションとその検査を担保する保険加入により、その問題を逆に、同社の強みと変えようとしている点も評価に値する。

地域では空き家問題が顕在化しており、空き家の売却と中古住宅購入希望者をマッチングすることにより、その空き家問題という地域の課題解決に貢献することができる。

従来、新築物件での購入が難しい客層に対して、物件を提供できることにもなるため、新たな市場開拓、地域経済の発展にもつながり、さらに、中古住宅の流通を活性化させる国の政策にも沿っているため、今後さらなる同社の発展が期待できる。

以上

《株式会社わが家に関するお問い合わせ先》

株式会社わが家

担当: 荒川 明日香(総務経理)

TEL: 0246-92-4890